



2011年7月発行

公 明 党 昭 島 総 支 部

赤沼やすおの議会だより

A K A N U M A ' S N E W S

vol.31

発行者：赤沼やすお
電話：(545) 1820

住所：郷地町3-8-9
ホームページ：<http://www.akanuma.org>



(作業中の自衛隊員の後方壁面には“復興支援ありがとう”との幕が掲げられている)

ご挨拶

赤沼 泰雄

日頃から温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。
去る四月二十四日に行われました全国統一地方選挙において、三期目の当選をさせていただきました。選挙後はじめての定例会となった第二回定例会は、六月一〇日から二十七日の会期日程で行われました。今定例会においては、選挙公約に掲げた災害に強い昭島づくり」という観点から一般質問等で訴えさせていただきました。
今後とも、行政のチェック機能を果たしながら、皆様と行政のパイプ役として、誠心誠意働いてまいりますので、皆様の更なるご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

東北復興支援フェスを開催!!

東日本大震災の影響による電力不足、夜間の警備・安全の確保の問題等を考慮して開催中止となった昭島市民くじら祭りに代わって、8月7日(土)に東北地方・岩泉町復興支援フェスティバル(仮称)が開催されることになった。昭島駅北口にある昭和飛行機工業(株)の敷地内を借用し、屋内に30、屋外に18のブースを設けて、農林水産物や加工品等の販売を通じて復興支援に役立てる。昭島市の交流都市である岩手県岩泉町をはじめ、青森、宮城、福島、茨城、千葉県などからの参加を予定している。

15%の節電対策 具体的な取り組みについて

国は電気事業法第27条に基いた電力使用制限の実施をはじめ、今夏の電力使用15%カットを目指し、様々な節電対策に取り組むとしている。

【問①】昭島市では、市内の公共施設、企業、家庭など、それぞれ具体的にどのような取り組みを行うのか？

【答①】市施設では、4月より法律の規制に基づいた節電対策の準備をはじめ、15%の電力削減を目標とし、照明の半消灯、緑のカーテン育成等、市民サービス低下とならない範囲で取り組んでいる。家庭へは、広報あきしま6月1日号及びホームページにて、家庭での節電10か条を掲載し、節電へのご協力をお願いした。さらに、6月中旬より都認定の「節電アドバイザー」が、担当エリアで各家庭へ節電に関するアドバイスをを行う。

【問②】緑のカーテンなど手軽にできるものはどのように取り組む予定？

【答②】市民向け講習会の開催や、6月10日までに市役所市民ロビーにてゴーヤの種1,000袋を配布。また現在、市立会館など約20施設でグリーンカーテンを育成する予定。



創エネルギー機器の導入促進について

【問③】総合基本計画では、市内施設における太陽光発電能力を平成32年度までに2百kWとの導入目標値を掲げているが、避難所にもなる小中学校等、積極的に設置すべきでは？

【答③】現在は、保健福祉センター及び環境コミュニケーションセンターで合わせて30kWを導入済み。今後、目標値を達成できるよう努める。その他施設への普及促進については、国、都の動向を確認したい。

【問④】創エネルギー機器の導入促進について、市の今後の見通しは？

【答④】平成21年度より太陽光発電システム等の導入に補助金を交付。本年度は太陽エネルギー部分の予算額を前年度より増額し、6月1日から受付を開始。今後とも、国や都の動向を注視したい。



災害に強い昭島づくり 業務継続計画の策定について

今回の大震災を機に、改めて市民生活の保護や、行政サービス維持のための事業継続計画が注目を集めている。

【問①】今回の大震災では、大半の職員が機能できない、データの紛失などのような事態も起きています。そうした事態も想定して策定すべきと考えるが、業務継続計画の進捗状況は？

【答①】昨年度から、防災課に担当主査を配置して策定作業を進行中。新たな想定マニュアルの整備が必要となっており、地域防災計画の中長期的見直しは、平成25年度以降になる予定。当面は、図上訓練等を通じて業務継続体制の整備の充実に努める。

備蓄倉庫の扱いについて

【問②】小中学校の簡易備蓄倉庫や防災対策用備蓄倉庫は、災害発生時には誰がどのように対応するのか？

また、水害を想定した場合、洪水時には浸水により使用できない避難所や、備蓄倉庫もあり、実効性のある準備や訓練等を工夫すべきでは？

【答②】避難所近隣の自治会長に体育館、備蓄倉庫の鍵を預け、近隣に居住する市職員2名が震度5強の地震発生時に、避難所を開設。地震への備えをまとめた小冊子を、平成24年度中に作成することを検討。また、水害への想定についても、平成24年度に策定予定の新防災マップや、防災訓練等で一層の周知に努める。

家庭で取り組みやすい

節電10箇条

(昭島市ホームページより)

- ① 不要な照明などはこまめに消灯しよう
- ② 家電製品は省エネモードに設定しよう
- ③ 待機電力を削減しよう
- ④ 冷房の温度は28度に設定しよう

※夏の冷房時の温度設定を1度高くすると約13パーセントの消費電力の削減になります。
環境省ホームページより)

- ⑤ 衣服などを工夫して涼しく過ごそう
- ⑥ 家電製品は省エネタイプを購入しよう
- ⑦ 省エネ家計簿を活用しよう
- ⑧ 涼しいうちに活動しよう
- ⑨ 家族でいっしょに過ごそう

※家で家族と過ごす時は、ひとつの部屋に家族みんなで集まって過ごしましょう。節電にもつながりますし、家族団らんにもなります。

⑩ 冷蔵庫は上手に使う

※冷蔵庫は、いっしょに詰め込んだ場合に比べ、2分の1詰め込んだ場合詰め込み直後の電力は平均8パーセント削減できます。経済産業省ホームページより)

知っていれば役に立つ、身近な法律相談

公明党無料法律相談

- 毎水曜日（除第5週）14時～
要予約。（赤沼か高木事務所まで）
- 衆議院議員 高木陽介事務所
立川市錦町1-4-4
立川サニーハイツ301
電話：540-1155

法テラス立川

- 法的トラブル全般
- 月曜日～金曜日 9～21時
土曜日 9～17時
電話：0570-078374
- 立川市曙町2-37-7
コア・シティ立川ビル11F
電話：050-3383-5327

昭島市役所法律相談

- 要予約。詳細の日時は予約時にご確認下さい。
- 昭島市役所 秘書広報課
市政相談担当
電話：544-5122

市議会議員 赤沼やすお通信

No.35 2011.7

<http://www.akanuma.org>

歩道部分の雨水対策

中神町2丁目35番付
近の歩道は、通学路に
もなっているが、経年
による傷みで凹凸が激
しく、雨水などが溜り易
い状態だった。改善を求
める地域住民の声を届け
たところ、歩道部分の補
修がなされた。



皆様の声が反映されました

カーブミラーの設置

東町4丁目13番地付近は、以
前はカーブミラーが設置されて
いたが、住宅の建て替
えとともに撤去され
たままになっていた。
改めて設置を求める
声を市に伝えたところ、
この度、カーブミ
ラーが設置された。



ご要望・ご相談はお気軽に
赤沼やすお

電話：(545)1820
住所：郷地町3-8-9
E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp

今後の『都営住宅』の募集

8月上旬に ①世帯向け、②単身者向け、③
定期使用住宅、④家族向け(ポイント方式)
を予定

※申込み用紙をご希望の方は赤沼やすおまで・・・
ご自宅にお届けします。

公明新聞

◎日刊：1ヶ月 1,835円(税込)
購読のお申し込みは赤沼やすおまで